



うさぎぐみだより 3月号

尚徳福祉会 とちょう保育園

3月の保育の目標

*大きくなった喜びと、進級への期待を持ち、身のまわりのことを自分でしようとする。

(大きくなったことで少しずつ自分でできた達成感や満足感を持ち、片付けや洋服の着脱などの身のまわりのことを自分でやってみようとする。)

*戸外遊びを楽しみながら、春の訪れを感じる。



1年間ありがとうございました!!

4月にうさぎ組としてスタートし、不安と緊張でいっぱいだった頃が懐かしく感じ、改めて子どもたちの1年間の成長を実感しました。

★担任より★

子どもたちの幼かった表情は、頼もしく遅くなり、心も体も本当に大きくなりました。また、お家の方々に温かく見守っていただきながらのびのびと過ごせていたと思います。これからの成長も楽しみですね!一年間ありがとうございました。

日々いろいろな表情を見せてくれたお子さんたち。みんなのパワーにたくさんの笑顔と元気をもらいました。これからものびのびと成長してほしいと思います。一年間ありがとうございました。

短い間でしたが、お子さんたちの成長を真近で感じる事がとても幸せでした。ありがとうございました。

うさぎ組のお友だちの笑顔と成長を見ることができて楽しかったです。

3月22日(金)にはお別れ会があります。劇遊びやお歌など、お子さんたちと楽しめるような会にしていきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。



寒さの中にも、少しずつ暖かい日差しが感じられるようになりました。

子どもたちは鬼ごっこやかくれんぼ、最近ではイス取りゲームやしっぽ取りなどの簡単なルールのある遊びもたのしめるようになってきました。

うさぎ組の担任として子どもたちと関わる事ができたことを嬉しく思います。保護者の皆様には、一年間ご協力いただきましてありがとうございました。

4月からはそれぞれ環境も変わりお子さんたちも不安や緊張もあるかと思いますが、一つ大きくなって進級しお兄さんやお姉さんになる期待も大きいですね。

残りの日々を、子どもたちと毎日楽しく過ごしていきたいと思っています。

